

JOCジュニアオリンピックカップ大会

2022年度全日本ジュニアレスリング選手権大会実施要項

- 主催 (公財)日本レスリング協会
- 主管 神奈川県レスリング協会 神奈川県高等学校体育連盟レスリング専門部
- 後援 (公財)日本オリンピック委員会 神奈川新聞社 (株)テレビ神奈川 横浜市市民局
(公財)神奈川県スポーツ協会 (公財)横浜市スポーツ協会 全国高等学校体育連盟レスリング専門部
- 協賛 (株)明治 アシックスジャパン(株) 日本航空(株) (一財)東京スポーツ新聞格技振興財団
サントリービバレッジソリューション(株) (株)パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス
西川(株) (株)佐藤企業
- 期日 2022年4月23日(土)～24日(日)
- 会場 横浜武道館 〒231-0028 横浜市中区翁町2-9-10 TEL 045-226-2100 (旧横浜文化体育館斜め前)
- 日程
 - 4月22日(金) ※22日の入館は、役員、審判のみ
 - 12:30～13:00 A級審判員昇級試験 受付(横浜武道館 多目的室)
 - 13:00～14:30 A級審判員昇級試験 講義及び試験(横浜武道館 多目的室)
 - 15:00～ 審判会議及びクリニック(横浜武道館 多目的室)
 - 4月23日(土)
 - 7:30 体育館開館
 - 8:00～8:30 U-20(旧ジュニアの部) メディカルチェック・計量(全階級リミット)
 - 10:30～ 開始式終了後、試合開始(終了予定19時) ※各階級、決勝終了後表彰
 - 18:00(予定) 表彰式(特別賞のみ)
 - 4月24日(日)
 - 7:30 体育館開館
 - 8:00～8:30 U-17(旧カデットの部) メディカルチェック・計量(全階級リミット)
 - 10:30～ 試合開始(終了予定15時) ※各階級、決勝終了後表彰
 - 16:00(予定) 表彰式(特別賞のみ)及び閉会式(予定)
- 競技規定
 - (1) UWW ルールによる。ただし一部(公財)日本レスリング協会が定めたものを適用する。
 - (2) 試合はトーナメント方式とし、3位決定戦は行なわない。
 - (3) 試合時間はU-20(旧ジュニアの部)3分2P、U-17(旧カデットの部)2分2Pとする。
- 計量
 - (1) 計量時には日本協会登録証(2022年度)を提示すること。
 - (2) 試合当日までに2022年度日本レスリング協会登録がない場合は試合に出場できない。
- 階級(全40階級)
 - (1) 男子U-20(旧ジュニアの部) フリースタイル 10階級
50～57kg、61kg、65kg、70kg、74kg、79kg、86kg、92kg、97kg、97kg～125kg
 - (2) 男子U-20(旧ジュニアの部) グレコローマンスタイル 10階級
50～55kg、60kg、63kg、67kg、72kg、77kg、82kg、87kg、97kg、97kg～130kg
 - (3) 男子U-17(旧カデットの部) フリースタイル・グレコローマンスタイル 各10階級
41～45kg、48kg、51kg、55kg、60kg、65kg、71kg、80kg、92kg、92kg～110kg
- 参加資格・制限
 - (1) 日本国籍を有する者とする。
 - (2) 2022年度(公財)日本レスリング協会の登録者とする。
なお、セコンド(2名以内)につく監督・コーチ等も同様とする。

- (3) 健康診断を受け健康であることが証明された者とする。また、引率者は選手のすべてに対して責任を負うものとし、事故の発生に備えて、2022年度スポーツ安全保険等に加入しなければならない。
- (4) 【男子U-20 (旧ジュニアの部)】
- ① 2002年(平成14年)～2004年(平成16年)生まれの者(20歳～18歳)。
 - ② 2005年(平成17年)生まれの者(17歳)については(書式-3①)保護者承諾書及び(書式-2)医事証明書(診断書)が必要。
 - ③ 高校生はブロックから推薦された者とし、階級、スタイルを選択できる。
 - ④ (公財)日本レスリング協会段位制度の段位を有する者とする。
 - ⑤ 全ての選手は(書式-1)大会参加同意書(18歳未満の者は保護者の署名・捺印が必要)を提出すること。提出がない者は大会に参加できない。
- (5) 【男子U-17 (旧カデットの部)】
- ① 2005年(平成17年)～2006年(平成18年)生まれの者(17歳～16歳)。
 - ② 2007年(平成19年)生まれの者(15歳)については(書式-3②)保護者承諾書及び(書式-2)医事証明書(診断書)が必要。
 - ③ 各都道府県、各階級1名の出場者とし、スタイルを選択できる。出場辞退者が出た場合の繰り上げ出場は行わない。
 - ④ 開催県については各階級2名以内とする。
 - ⑤ 全ての選手は(書式-1)大会参加同意書(保護者の署名・捺印が必要)を提出すること。提出がない者は大会に参加できない。
- (6) JOCアカデミー所属の選手については別途出場を認める。
- (7) 過去に脳震とう、過呼吸等の診断を受けた者は診断書を提出すること。
- (8) 監督・コーチの入場制限

1チームのエントリー数	選手10名以下	選手11～20名	選手21名以上
監督・コーチ数	2名まで	3名まで	4名まで

12. 表彰

- (1) 各クラス1位～3位の者に賞状・メダルを授与する。
- (2) JOCジュニアオリンピックカップ賞を1名に授与する。
- (3) オリンピックゴールドメダリスト賞を各部門1名に授与する。

13. 申込方法

- (1) 各選手は1スタイル1階級に限る。また、締め切り後のスタイル・階級の変更は一切認めない。
- (2) 高校生、中学生の申し込み(U-20、U-17共)および参加料の振込みは必ず各都道府県単位で行うこと。大学、自衛隊体育学校、JOCアカデミーは所属毎に行うこと。
- (3) 参加申込みは日本レスリング協会のホームページ上または大会サイト(<https://kazu98.wixsite.com/joc2022>)より、書式をダウンロードし、下記あてにメールにて申込むこと。郵送での申し込みは受け付けない。
- (4) 参加申込書(エクセルファイル)【メール】

送 信 先: kanagawa.joc.info@gmail.com

※ 問い合わせについては、全てメールにてお願いいたします。

- (5) 申込締切り 2022年3月9日(水) 厳守(参加料の振込は別日になっています)
- (6) 参加料 4,000円
- (7) 振込期間 2022年4月6日(水)～4月12日(火) 厳守
- (8) 振込先 中学生、高校生は必ず一括にて都道府県名および申込み責任者名で振り込むこと。
その他は、団体名および申込責任者名で振り込むこと。

指定銀行	横浜銀行 瀬谷支店	口座番号	(普通) 6162862
口座名義	神奈川県レスリング協会 委員 千葉 裕司		

14. 組合せ抽選 2022年3月31日(木) (公財)日本レスリング協会立会いのもと横浜市にて公開で行なう。

15. 新型コロナウイルス感染拡大防止について(重要)

今大会は新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを遵守した大会運営を行います。選手、監督、コーチにはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

全ての選手・監督・コーチは①(書式-1)大会参加同意書②(書式-4)健康チェックシート(大会2週間前及び大会当日が記入されたもの)を提出ください。大会両日とも入館する監督・コーチは23日に①,②を提出し、24日には(書式-5)当日チェックシートを提出ください。提出がない場合は大会参加ができません。また、今大会は無観客試合とし、選手、監督、コーチ以外は入場できません。練習パートナーは入館できませんのでご承知おきください。その他、別紙「大会本部からのお願い」をよく読んで大会が成功するようご協力をお願いいたします。

16. 備考

- (1) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者側で行なうが、その後の責任は負わない。なお、選手は健康保険証を持参し参加すること。
- (2) 優秀選手の選考については、本大会の成績・試合内容を参考に強化委員会で選考し、理事会で決定する。
- (3) U-20・U-17ともに、世界選手権大会、アジア選手権大会への派遣の対象となり、海外遠征等の強化計画に参加できる。

17. その他

- (1) 横浜武道館の付設駐車場は有料です。予約は出来ません。大型、マイクロバス等の駐車場はありません。
- (2) 観覧席をきれいに使用してください。会場に持ち込んだゴミ等は必ず持ち帰るようにお願いします。
- (3) 飲み物については、「ポット容器」で対応ください。体育館前と館内での調理及び鍋等の持込み・使用は禁止します。(館内のコンセントは、使用できません。)

18. ドーピング・コントロールについて

* (重要) 下記のドーピング検査について (追加項目)

下記2項は、ドーピング検査の追加項目で義務付けとなりました。本協会では、本大会は推奨とし、令和4年の「明治杯」から必須となります。

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- (2) 事前に公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) が提供するアスリート向けアンチ・ドーピング学習システム eラーニング「FAIR PRIDE」を受講して修了証を取得すること。(<https://elearning-fairpride-entry.etudes.jp/entry>)
- (3) 本競技会参加者 (18 歳未満の競技者を含む。以下同じ) は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- (4) 本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>) からダウンロードできます。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- (5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査 (尿・血液等検体の種類を問わず) を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- (6) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- (7) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイトにて確認して下さい。(<https://www.playtruejapan.org>)

『 JOC ジュニアオリンピックカップについて 』

JOC ジュニアオリンピックカップは、(公財) 日本オリンピック委員会が加盟競技団体の開催するジュニア競技大会の質的向上と、オリンピックや世界選手権大会で活躍のできる選手の発掘・育成を目的とする選手強化事業のジュニア対策の一環である。大会における優秀な選手を表彰するとともに、大会優秀選手 1 名に JOC ジュニアオリンピックカップを授与する。